

国立病院機構南岡山医療センターにおいて、
2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日の間に
中心静脈カテーテル関連血流感染症を発症された方、及び御家族様へ

「中心静脈カテーテル関連血流感染症発症に関与する危険因子の検討」
へのご協力をお願い

研究機関名 国立病院機構 南岡山医療センター
研究機関長 院長 井上美智子
研究責任者 国立病院機構 南岡山医療センター 脳神経内科医長 原口 俊
研究分担者 国立病院機構 南岡山医療センター 看護部 吉田美香
国立病院機構 南岡山医療センター 薬剤部 三宅利明、山根由美子
国立病院機構 南岡山医療センター 臨床検査科 石尾圭志郎、高尾祐希
国立病院機構 南岡山医療センター 小児神経科 服部旬里

1. 研究の概要

1) 研究の背景および目的

私たちは、中心静脈カテーテル関連血流感染症発症の危険因子を明らかにすることを目的として研究活動を行います。この目的のために、中心静脈カテーテルによる治療を実施された患者さんの診療録を調査し、個人が直接特定できないように匿名化したのち、投与薬剤や既往などの様々な背景を感染の危険因子になりうるかの検討に使用します。この研究では患者さんの氏名、住所、電話番号等の情報が外部に出る事はありません。その他の個人情報もプライバシーに十分配慮して扱われます。この研究の結果は氏名・生年月日などの、個人を直ちに特定できるデータをわからない形にして学会や論文で発表されます。本研究は文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年制定，令和5年一部改正）」に沿って行うこととし、当院の倫理委員会から指針に沿って審査を受け、承認を得ています。

2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

本研究は、中心静脈カテーテル関連血流感染症発症の危険因子に役立つ情報を得る事で、この感染症発症件数を減少させることに寄与します。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

国立病院機構南岡山医療センターにおいて、2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの間に中心静脈カテーテルによる治療を受けた方。

2) 研究期間

研究機関の長の許可後～2031 年 3 月 31 日

3) 研究方法

中心静脈カテーテル関連血流感染症発症の危険因子について後方視的解析を行います。

4) 使用する試料

検体などの試料は使用されません。診療録の情報を使用します。

氏名・生年月日・住所などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

5) 使用する情報

年齢、性別、治療薬、糖尿病などの持病、中心静脈カテーテル使用期間等。

6) 外部への試料・情報の提供

外部の試料・情報の提供はありません。

7) 試料・情報の保存、二次利用

情報については研究終了後に廃棄します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際には、倫理委員会にて承認を得ます。

8) 研究計画書および個人情報の開示

ご家族よりご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。内容についてわかりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者におたずねください。

この研究は氏名・生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表します。

情報が本研究に用いられることについて、ご本人、ご家族の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんやご家族の方に不利益が生じることはありません。尚、すでに研究利用が一定程度はじまっているもの、研究成果が公表された場合など、ご希望に必ずしも添えない場合があることをご了承ください。

<問い合わせ・連絡先>

国立病院機構 南岡山医療センター

担当者：管理課 西谷将巳

電話：086-482-1121（平日：8時45分～17時15分）

ファックス：086-482-3883